



自立した学び手となる

大町市立仁科台中学校 学校だより No.4 令和4年6月27日(月)発行

仁中健児の活躍 ～県中学総体中信地区予選会 各競技の結果～

6月4日(土)から始まった中信地区予選会が選手たちに大きな成果と感動を残して終了しました。子どもたちにとっても、顧問にとってもこの大会は日頃の練習の“発表の場”です。精一杯力を発揮した選手の皆さんに拍手を送るとともにコロナ下の状況において、日頃の生活から子どもたちの競技を支えていただいた保護者の皆様、指導者の皆様、大会主催者の皆様に感謝いたします。



競技結果については『限定公開記事』のみの掲載となっております



大会を終えて結果報告をしてくださった顧問・担当の先生方のコメントを、いくつか紹介します。

- ・選手たちは直向きな姿勢で試合に臨みました。応援ありがとうございました。
- ・あと一步で涙をのむ選手もいましたが、精一杯最後まで戦い抜くことができました。団体戦、県大会出場に向けて頑張ってまいりたいと思います。応援ありがとうございました。
- ・本戦へ進出することはできませんでしたが、全員やりきった表情で終わることができました。特に、順番的に最後に試合を迎えた3年生の試合を全員で応援し、拍手でエールを送る子どもたちの姿が印象的でした。
- ・全員一生懸命頑張りました。3年生では悔し涙を流す生徒も多かったようです。最後まで諦めず戦い抜いた3年生をまたどこかで褒めてあげてください。
- ・結果も嬉しいですが、コーチのもと試合に集中して取り組む姿が何よりと感じました。県大会へは進めませんが、実力を出し切った試合だったと感じています。新チームで活動ができるよう、切り替えていきたいと思います。応援ありがとうございました。
- ・本戦に進むことはできませんでしたが、最後まであきらめず、すべてを出し切ることができた試合でした。応援ありがとうございました。

特に3年生にとっては、この大会でひとまず競技を離れる人も少なくないでしょう。これまでの活動で養った力を、次なる目標に生かしてほしいものです。また、県大会に駒を進めた皆さんのさらなる飛躍を期待しています。祈！健闘！

“有終の美”ファイト！ 仁中！！



担当 柳澤 誠(教頭)

仁科台中HP